

最近の会場企業

2017年

- 33 (株)三松 金属加工
- 34 アイシン九州キャスティング(株) 自動車部品製造

2018年

- 35 空研工業(株) 空調冷却塔・設計製造
- 36 土井インテリヤ(株) 木工家具製造
- 37 (株)西部技研 空調熱交換機設計製造
- 38 ミナミ化工産業(株) 造船配管 製造・塗装

2019年

- 39 (株)三松 金属加工
- 40 (株)サン海苔 海苔加工

2020年 活動中止

2021年 活動中止

2022年

- 41 空研工業(株) 空調冷却塔・設計製造
- 42 オタライト(株) フェノール樹脂成形
- 43 中央製袋(株) 重包装紙袋・軟包装袋製造
- 44 山口産業(株) 産業・建築用テント製造

2023年

- 45 (有)酒井製作所 パイプ曲げ加工・端末加工
- 46 栄光デザイン&クリエーション(株) 樹脂成形
- 47 松本工業(株) 自動車部品・建材部品製造
- 48 オタライト(株) 自動車・電子分品向け成形材料

■会場企業 / 48社 (2009年~2023年)



7つのムダ

- 1 つくりすぎのムダ
- 2 手待ちのムダ
- 3 運搬のムダ
- 4 加工そのもののムダ
- 5 在庫のムダ
- 6 動作のムダ
- 7 不良・手直しのムダ



トヨタ九州TPS改善勉強会



少量多品種生産に対応すべく一緒に
勉強してみませんか!

~九州のものづくりを盛り上げていきましょう~

【問い合わせ先】

トヨタ自動車九州株式会社 TPS推進室

kaizen-benkyokai@toyota-kyushu.co.jp

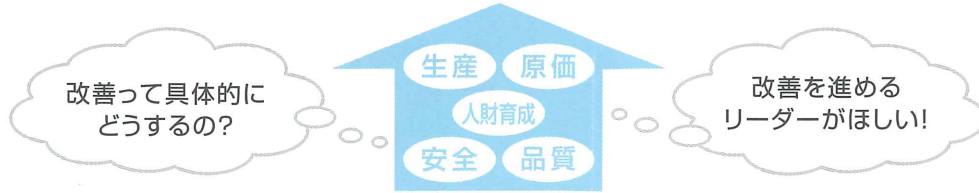
トヨタ自動車九州株式会社

2024-03

今こそトヨタ九州TPS改善勉強会です!

TPS=トヨタ生産方式に基づく改善手法を共に学び、
九州のものづくり力をみんなで底上げするための相互研鑽の場。

実践的な現地現物改善活動を通じて、お悩みを解決します!



トヨタ九州のTPS推進室メンバーがサポートします!

活動内容

ある製造ラインを舞台にTPSの考え方に基づいて改善。平素見えないムダを浮き彫りにし、ムダを省くと現場がどう変わっていくかを一緒に勉強しましょう。

■活動の流れ **グループ活動：10社ほどでグループをつくり改善活動を行います。期間は4ヵ月**

- ① 研修：TPS基礎の座学講習(2日間・・・有料)
- ② 現地改善：会場企業の製造ラインで改善実施(延べ9日間)
- ③ 報告会：参加者上司ご参加のもと成果報告会実施(1日間)

- ・会場企業：製造ラインをご提供いただける会社(実際に現場が変わっていきます)
- ・参加企業：改善手法を学び、自社展開を図っていただける会社(製造管理者クラスの方を派遣していただけます)

■スケジュール

	2024年												2025年				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
前期活動	参加企業募集		決定		研修	テーマ	1 会合	1.5 会合	2 会合	2.5 会合	3 会合・報告会	企業募集	決定	開催日程調整			
後期活動		会場企業調整		決定	開催日程調整	参加企業募集		決定		研修	テーマ	1 会合	1.5 会合	2 会合	2.5 会合	3 会合・報告会	

■参加要件 自動車産業関連に限らず製造業全般。

■企業募集 福岡県、大分県、佐賀県、長崎県、熊本県の行政を通じて募集。
なお、弊社では常時参加を受け付けています。連絡をお待ちしています。

■参加費

研修費のみ 1人：5,000円/日(2日間 10,000円)
※食事代、交通費、宿泊費は、別途各々で負担いただけます。

活動風景



改善後実作業を全員で確認



調査内容について全員で共有

活動実績

参加企業数 (累計) **437社 536名**

- 2019年度 16社 27名
- 2022年度 27社 40名
- 2023年度 34社 43名

改善事例

- ジャストインタイムの考え方に基づき、必要なものを、必要なときに、必要な分だけ生産する仕組みへ改善
- 多品種・少量生産に対応すべく、段取り替え時間/作業時間短縮を進めロットを小さくする

リードタイム短縮
在庫低減

- 在庫 3.0日分 → **0.5日分へ**
- ロットサイズ1/2、仕掛け数2倍により **在庫半分へ**

省人

- 動作のムダ、歩行のムダを無くすべく手元化
- レイアウト変更による作業時間短縮

- 作業人員 10人 → **8人へ**

参加者の声

会場会社のメリット

- ①TPSを自社の課題解決に実際に適用し、生産性の向上が図れた
- ②参加した他社メンバーとの交流が深まり、参加メンバーの研鑽につながった
- ③解決テーマに関すること以外でも、生産に関する様々な課題をTPS指導員に相談できた

参加会社のメリット

- ①改善活動を実際に体験することで、自社へのTPS適用をイメージできた
- ②会場会社の生産現場に立ち入ることで、自社との比較ができ、他社の良い点を学べた
- ③他社メンバーと意見交換したり、人脈を形成できたりした